



【学校教育目標】 磨き 輝き 未来をともに拓く朝日の子の育成

# 朝日っ子

長崎市立朝日小学校  
学校便り 第24号  
令和6年4月30日  
校長 米村 郁子

## 育てよう！小さな学校の大きな力！

4月26日（金）の授業参観・PTA総会・学級懇談会につきましては、多数の保護者の皆様に御来校いただき有難うございました。低中学年の子どもたちはいつもより張り切って、高学年の子どもたちは少し恥ずかしそうに学習する様子が見られました。いずれにしても家の人に参観してもらい嬉しそうなお子どもたちでした。



さて、本校は児童数77名の小規模校です。昨年度は、小規模校のよさを最大限に生かしつつ、出前講座や校外学習など様々な教育活動を行いました。今年度も小規模校だけのできることを、小規模校だからこそできることを積極的に実施し、学校の教育力を高めて参ります。そこで、今年度の学校スローガンを「育てよう！小さな学校の大きな力！」としました。主語は教職員であり、児童であり、保護者の皆様でもあると考えています。学校と家庭が協力しながら子どもたちのために朝日小学校を盛り上げて参りましょう。

手始めは5月19日（日）開催の運動会です。今年はPTA種目と来賓参加種目を行います。PTA総会で説明しましたとおり、PTA種目は段ボール箱を運ぶ「宅配便りレー」です。勝敗関係なく、楽しく参加していただくと幸いです。また、来賓参加種目は低学年児童との玉入れ対決です。お住まい地区の自治会長様にもぜひ御参加いただけるようお声掛けをよろしくお願い致します。

## 縦割り活動について



本校の特色ある教育活動の一つに縦割り活動があります。1年生から6年生が6つの縦割り班に分かれて活動します。下の写真のとおり、この縦割り班はいろいろな場面で生かされています。6年生は班のみんなをまとめるリーダーシップを、下級生はより良い集団活動のために必要なフォローシップを育みます。縦割り遊びを例にすると、みんなで楽しく遊ぶという目的のために、遊びやルールの提案が必要であり、その提案を受けて各自が楽しい雰囲気づくりをしていくことが大切です。黙っていても、自分勝手な意見を主張してばかりいても、集団は目的を達成することができません。子どもたちは、縦割り活動の中でより良い集団づくりを学んでいます。これはより良いまちづくりにもつながります。



歓迎遠足では、6年生が計画し、各班で縦割り遊びをしました。



運動会の赤組・青組は、縦割り班3班ずつで構成されます。



なかよし掃除は学年を越えて協力する大切さを学びます。